

「戦後日本の都市計画伝説 高山英華」



講師：東秀紀 氏
(首都大学東京 大学院都市環境科学研究科教授)

日時：2009年7月2日(木)18:00～20:00(開場17:30)

会場：アクロス福岡2階 セミナー室2

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号 TEL 092-725-9111(代表)

内容：

高山英華(1910-1999)は、東京大学工学部都市工学科の創設、新都市計画法の制定、並びに東京オリンピックの駒沢運動公園、八郎潟干拓地新農村建設計画、筑波研究学園都市開発基本計画等、数多くの国家的プロジェクトに関与し、戦後日本の都市計画に大きな足跡を残した人物である。だが、その著作は「近代日本都市計画史」と題した磯崎新によるインタビュー(1976年)、高山英華語録とも言うべき「私の都市工学」(1987年)等を数えるのみで、業績は今や伝説と化しつつある。伝説を歴史に転化することは可能か。現在、「高山英華伝」を執筆中の東秀紀氏が来福されるのを機会に、お話を伺い、高山英華と戦後日本の都市計画について考えることとした。

全体計画



大同都邑計画 出典：都市住宅102、鹿島出版会、pp28, 1976

ご興味のある先生方、大学院生、学部生の皆様、是非ご出席ください。(無料)

高山英華氏 出典：都市住宅102、鹿島出版会、pp48, 1976

【主催】九州大学工学研究院都市システム計画学研究室、NPO 法人日本都市計画家協会福岡支部

【お問合せ先】(NPO) 日本都市計画家協会 福岡支部事務局(本田(株)よかネット気付)

TEL 092-731-7671 FAX 092-731-7673 E-mail:honda@yokanet.com